



「市民+野党」の力を大きく

県政を転換

いまの県政は、消費税増税・9条改憲を容認、重度障害者医療費窓口無料の復活を拒否するなど、典型的な「自民党型県政」です。また自民・公明の「中央とのパイプ」論は、安倍政権との「悪政のパイプ」を太くするだけ。県民の願いに反するものです。安倍政治と対決し、くらしと地域経済を守る県政へ転換します。

消費税10%・9条改憲とんでもない
安倍政権もうイヤ!

介護、国保…
くらしの負担が重すぎる

税金のムダづかいは
やめてほしい

消費税増税ストップ・9条改憲ノー くらしを守り地域経済を元気に

① 命とくらしを守る

- 介護保険料・利用料、国保料(税)の軽減を
- 重度障害者医療費の窓口無料の復活を
- 県内事業所の実態調査をおこない、違反があった場合は企業名を公表するなど、ブラック企業・ブラックバイトをなくす
- 「正規・地元採用」をする企業への支援強化、介護労働者や保育士などの賃金引上げのための給与補助で、賃金を引き上げ、大都市圏との格差解消を

② 子育て一番

- 小中学校の給食費を無料に
- 県独自の返済不要の奨学金拡充を
- 県の医療費助成を拡大し、全ての市町村で18歳まで医療費窓口無料に
- 第1子から保育料を軽減
- 待機児童解消へ、希望する保育園に入れるように

③ 地域経済を元気に

- 生活道路・通学路の整備、防災事業の強化で中小企業の仕事をふやす
- 住宅や店舗のリフォーム助成制度を創設
- 日米FTA交渉に反対し、ブドウ・モモ・スモモの価格保障制度をつくり、農業共済の農家掛金半額補助を
- 鳥獣害対策や後継者対策の充実を
- 身近な公共交通の充実を



財源

県の財政調整基金は231億円で、財政規模からいえば全国3位。これの活用やリニア建設に便乗した開発計画を見直します。



花田 仁

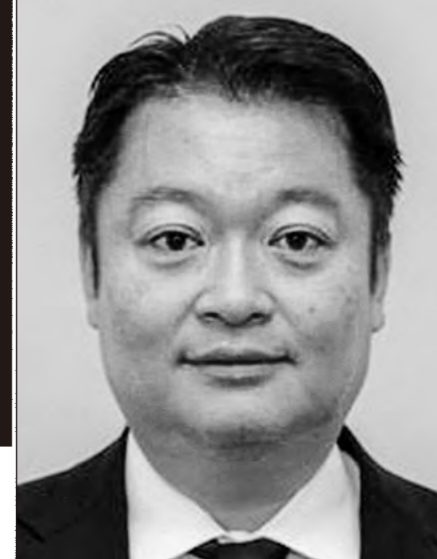
明るい民主県政をつくる会

日本共産党 推せん

花田仁プロフィール：日本共産党山梨県委員長、国政候補や県議団事務局長を歴任。一貫して県民本位の県政への転換をめざして奮闘してきた政治家。甲府西高、中央大学経済学部卒。

安倍政治と
対決する県政を

なが さき こう た ろう 長崎 幸太郎



なが さき こう た ろう
長崎 幸太郎
昭和四十三年八月十八日生まれ

やまなしを幸せにする5つの約束

- ① まず、県民が豊かにならなければ始まりません!
- ② 外に打って出て、県外の資金を山梨に集めます!
- ③ 次代を担う若者に、思いっきり投資をします!
- ④ 医療・介護・子育てに必要な施策は迷わず実行!
- ⑤ 日本一快適で素敵と言われる県を目指します!



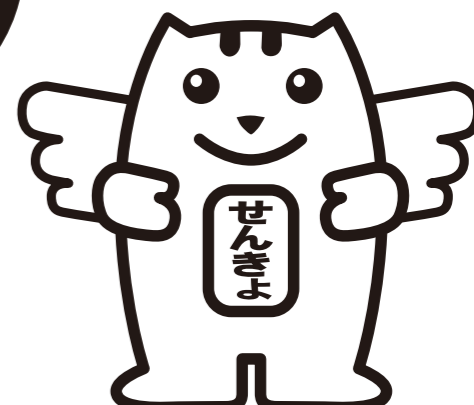
公式ホームページ

- 東京大学法学部卒
- 大蔵省(現・財務省)入省
- 政策参事として山梨県庁に勤務
- 元衆議院議員(三期)
- 自民党幹事長政策補佐

捨てないで 18からの 選挙権

投票日 1月27日(日)

山梨県知事選挙



めいすいくん

- 投票時間 午前7時～午後8時(閉鎖時刻が一部繰り上げとなる投票所があります。)
- 期日前投票 1月26日(土)まで 午前8時30分～午後8時(一部の期日前投票所を除きます。)

山梨県知事選挙公報

平成31年1月27日執行

山梨県選挙管理委員会

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版によって縮小印刷したものです。)



後藤ひとしプロフィール

昭和32(1957)年 7月22日、甲府市に農家の二男として生まれる
 昭和45(1970)年 甲府市立国母小学校卒業
 昭和48(1973)年 甲府市立南西中学校卒業
 昭和51(1976)年 県立甲府第一高等学校卒業
 昭和55(1980)年 東北大学経済学部卒業
 昭和55(1980)年 農林水産省
 平成元(1989)年 JETRO 農水産部長
 平成4(1992)年 農水省輸入課長補佐
 平成12(2000)年 衆議院議員初当選
 平成17(2005)年 衆議院議員当選(2期)
 平成21(2009)年 衆議院議員当選(3期)
 文部科学大臣政務官
 平成23(2011)年 内閣府副大臣
 平成24(2012)年 衆議院議員当選(4期)
 平成27(2015)年 山梨県知事当選

後藤ひとしホームページ
<http://g510.jp>
 後藤ひとしフェイスブック
<https://fb.com/g510hitoshi>
 Follow Us! goto_hitoshi_ goto_hitoshi

知事1期目の成果

- 産前産後ケアセンターの開設や、県全域での病児・病後児保育を実現し、全国知事会の人口減対策部門で3年連続1位を獲得
- 第2子以降3歳未満児の保育料を無料化
- 農業生産額が17年ぶりに1,000億円を突破
- 製造品出荷額が3,100億円増、増加率は全国1位
- 公立小中学校の耐震化率が100%達成
- 国・県の公共事業予算は平成26年度から260億円増え、必要な歳出を確保
- 県債等残高を平成26年度から610億円削減
- 移住希望地域調査で全国1位・2位を独占

加速する! 外ナミックやまなし 2019~ 「暮らし日本一山梨」を実現します。

世界中から人々が集まる「世界に誇れる山梨」を実現します!

- 成長産業や国際イベントが集結する「リニア環境未来都市」をつくりまします。
- 地方創生を推進する「SDGs(エスディーズ)未来都市」を構築します。
- 専門職大学の設置などで、県内企業で活躍する人材を育成します。

山梨のあらゆる産業を大きく大きく伸ばします!

- オリジナル品種の育成や産地化で農業の収益を向上させます。
- 成長分野の医療機器や情報サービスで、高度化と企業参入を促進させます。
- 東京オリンピック・パラリンピックの自転車ロードレース開催を機に、山梨の魅力を世界に発信します。

子供、女性、高齢者・・・誰もが日本一暮らしやすいと思える山梨をつくりまします。

- 在宅の育児サービスを充実させ、「日本一豊かに子供をくくむ山梨」を実現します。
- 教育環境充実のため、教員の手厚い処遇や少人数学級をさらに推進します。
- 医療・歯科連携の強化などで「健康寿命日本一」を充実させ、豊かなシニアライフを支援します。

災害に強いまちづくりを進め、皆さまの安全・安心を守ります!

- 新々御坂トンネル整備や中部横断道の早期全線開通で、災害に役立つ幹線道路の整備を進めます。
- 災害発生時に避難所となる公共施設や緊急輸送道路となる道路の耐震化を推進します。

後回しにしない! 確実に成果を生み出す行政運営を加速させます!

- AI(人工知能)やICT(情報通信技術)を活用して、県民が利用しやすいサービスを提供する「スマート自治体」を実現します。
- 県計画を確実に推進し、県債等残高(県の借金)のさらなる削減などに取り組みます。



後藤ひとし

県民による県民のための政治

四年前、県民の皆さまの後押しを受けて知事に就任しました。「ダイナミックやまなし」を掲げ、全身全霊を捧げて取り組んできた県政は、多くの成果を得たと思えます。ご支持とご協力をいただいた県民の皆さまには、感謝の言葉しかありません。

今、山梨は大きな転換点にあります。少子高齢化や人口減、中部横断道とリニアの整備、産業構造の変化。こうした激動の情勢に立ち向かうには、この四年間の成果を次につなげることに、そして、新しいことにチャレンジする行動力も必要になります。これまで以上に力を入れる所存です。しかし、何よりも大切なことは、私たち県民自身が地域を創造することであり、「県民による県民のための政治」ではないでしょうか。

山梨に農家の二男坊として生まれ、皆さまにはぐくんできた、今の私がいま。愛する故郷のため、県民の皆さまのため、「暮らし日本一山梨」の実現に取り組んで参ります。

今、山梨に大切なのは、女性政策だ!

米長よねなが はるのぶ

1965年10月21日生まれ
 南巨摩郡増穂町(現富士川町)出身
 小学校時代4年間アメリカ・NYで過ごす
 中学・高校時代は陸上競技に燃える
 100M 10秒8(近畿大会3位)
 上智大学文学部ドイツ文学科卒業
 ロータリー財団奨学生
 社会起業大学8期生
 フジテレビ報道局17年間勤務
 社会部 政治部 ヘルリン支局長など
 元参議院議員(2007-2013年)
 英検1級 TOEIC 960点
 故・米長邦雄世棋聖の甥
 将棋2段

facebook.com/harunobu.yonenaga
 @harunobu_yone
<http://www.harunobu.net>

セクハラ、マタハラ、DVの根絶した県と呼ばれたい。

子供のための100万円、お母さんのために100万円。

「女性起業家サポート制度」で女性実業家を10倍に。

女性政策は男性のために。女性政策は山梨県すべてのために。

第3子に100万円は、無限の経済効果

山梨県=女性政策

景気・福祉・介護、教育の決め手は女性政策。

私は事あるごとに「女性政策」と繰り返し、その重要性をあちこちで訴えています。代表政策として、「第三子を生んだ方に百万円」を支給するという全国で初めての思い切ったものを掲げさせて頂きました。

「ウチはもう関係ないよ」「男性の政策は重要じゃないの?」と思った方もいらっしゃるかもしれません。女性パワーは家族を元気にし、地域そのものを活性化させます。そしてなにより、現在の山梨県政は女性政策が立ち後れています。

女性パワーの向上で、県内人口増、県内景気と税収の拡大、雇用拡大、介護・福祉の充実、観光力の強化を実現します。女性政策の拡大は、すべてに関わってくる大きな根幹なのです。

「優しいのね」「だって山梨県だもん」
 全国に向けて、共に山梨県モデルを創り上げましょう。



はるのぶ 米長よねなが

無所属 53歳

全国で初めて、第3子に百万円を支給します!

捨てないで 18からの 選挙権

投票日 1月27日(日)

山梨県知事選挙



●投票時間 午前7時~午後8時(閉鎖時刻が一部繰り上げとなる投票所があります。)
 ●期日前投票 1月26日(土)まで 午前8時30分~午後8時(一部の期日前投票所を除きます。)